

図書館通信

甲府南高校図書館
【2021年12月】
No. 8

1年生のPOP展示「映画化された作品」開催中！

図書委員会では、各学年の図書委員がテーマを決め、おすすめの本を選び、POPを作成して本を紹介しています。

今回の展示は1年生が担当で、テーマは「映画化された作品」です。POPは図書館入口右側のボードに、本は図書館に入って左側の棚に展示しています。

POPを読んで気になる本を読んでみてください。



冬休み特別貸出の実施！

冬休みの期間中たくさん本を読んでもらうため、12月24日(金)まで特別貸出を実施しています！どんどん借りてください！

※冬休み期間中、図書館は閉館です。学習等でも使えないので注意してください



冬休み特別貸出 ■返却期限:2022年1月7日(金)

■貸出冊数:10冊まで

科学の本棚リニューアル！

科学の本棚はご存知でしょうか。理化学研究所がおすすめする「科学道100冊」に選ばれた図書と、ブルーバックス、NEWTONムック、ノーベル賞関連図書を集めたコーナーです！

今回は「科学道100冊」のリニューアルに合わせて展示や置いてある本も少し変わりました。興味がある人はぜひ一度見てみてください！

場所は図書館に入って左側、文庫コーナー隣です。





新しい本が入りました！

新しい本は図書館に入って右手の「新着図書」の棚にあります。
貸出中の場合は、予約ができます。お気軽におたずねください。

No image

『光・電波・電磁波の基本と応用がよくわかる本』
堀越 智著文 三谷 友彦著文 櫻村 京郎著文
オーム社

「電波」「光」って何？そんな素朴な疑問への回答から、その発見の経緯や歴史、応用的な内容まで解説。

No image

『むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。』
青柳 碧人著、双葉社

「わらしべ長者」など日本の昔話をミステリで読み解く作品集の第2弾。「竹取探偵物語」など5編を収録。

No image

『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』
福井県立図書館編著 講談社

「夏目漱石の『僕ちゃん』ってありますか？」図書館に日々寄せられるちょっとおかしい問い合わせを集めた1冊。

No image

『海をあげる』
上間 陽子著、筑摩書房

沖縄で娘と暮らす美しい生活。それがおひやかされても歩み続けた日々を綴る「本屋大賞ノンフィクション部門」受賞作。

No image

『文系研究者になる』
石黒 圭著、研究社

「進むと破滅」と言われる事もある文系研究者。好きな事を研究し続けるのに必要な事とは。文系はもちろん、理系にもおすすめ。

No image

『ばにらさま』
山本 文緒著文、文藝春秋

痛くて、苦しくて、切ない。思わず読み返してみたいくなる短編集。「ばにらさま」「菓子苑」など全6編。

No image

『人間愚痴大全』
福田 智弘著、小学館集英社プロダクション

偉人は意外と愚痴っぽい。夏目漱石にナイチンゲールなど、古今東西で歴史に名を遺した人々が、苦境の最中に思わず放った愚痴を年代別に掲載。

No image

『弓を引く人』
パウロ・コエーリョ著、山川 紘矢訳 山川 亜希子訳、
KADOKAWA

ある国で一番の弓の達人が受けた一つの挑戦。それは挑戦したもの、そして一人の少年に、人生をやり豊かにする教えを伝えることになる。

- 『ギネス世界記録2022』クレイグ・グレンディ編、大木 哲ほか訳、角川アスキー総合研究所
- 『一冊でわかる江戸時代』大石 学監修、河出書房新社
- 『日経大予測 2022』日本経済新聞社編、日経BPマーケティング
- 『2022年日本はこうなる』三菱UFJリサーチ&コンサルティング編、東洋経済新報社
- 『未来の医療で働くあなたへ』奥 真也著、河出書房新社

- 『「心」のお仕事』河出書房新社編、荒井 裕樹ほか著、河出書房新社
- 『SDGs時代の食べ方』井出 留美著、筑摩書房
- 『世界の祝祭』地球の歩き方編集室編 地球の歩き方
- 『平安後宮の薄紅姫 3』遠藤 遼著、KADOKAWA

などなど……



司書が交代しました！

年度の途中ではありますが、11月22日から司書が交代しました！
新しい司書について、図書館のクラスルームに掲載しています。
これまでに引き続き、皆さんにとって居心地がよく、たくさん利用してもらえ
るような図書館にしていきたいので、よろしくお願いいたします！

